大切にしたい。
自立への気持ちと思いやり。

家具調トイレHS（スライドくん）〈暖房便座〉取扱説明書

このたびは家具調トイレHSをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

注意 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

警告

絶対に分解・修理・改造をしないこと
本体が正常にはたらかず、けがの原因になります。

ひじ掛けを前方に出した状態でひじ掛け先端部に座ったり、手すりがわりに使うなど過度の力をかけないこと
本体が転倒したり、ひじ掛けが破損し、けがの原因になります。

注意

ひじ掛けがしっかり固定されているか確認すること
身体が不安定な状態となり、けがの原因になります。

使用者が用便等の際、自分自身の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が必ず付き添うこと

折れ座面の開閉は、必ず持ち手部を持って行うこと
別の部分を持って行うと指をはさむ原因になります。

ひじ掛けは必ず両側を取り付けた状態で使うこと

便座面の角度調節を行う際、本体後ろ板と可動枠との間に指をはさまないよう注意すること

便座面の角度調節を行ったあと、ボルト2本でしっかり固定されているか確認すること
ボルトがゆるんで破損したり、便座面が動いてけがの原因になります。

各部の調節（高さ調節など）については、お買い上げの販売店かケアマネージャーなど専門家に相談すること

使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネージャーなど専門家に相談すること

補高脚を調節して使用する場合、左右の脚が同じ高さになるようにし、ボルトで確実に固定すること
本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

ひじ掛けのスライドは、ノブを持って行うこと
別の部分を持って行うと指をはさむ原因になります。

必ず平たんな場所で使うこと

直射日光を避けて、室内でのみ使用すること
変色やソリ・ひび割れの原因になります。

本体を移動させるときは、背もたれを持って行うこと
他の部位を持って移動させると故障やけがの原因になります。

ボルトがゆるんでいないか、定期的に点検すること
不安定になり、けがの原因になります。

キャスターでの移動は、無理な段差や凹凸面では行わないこと
本体が引っかかり、転倒やけがをしたり故障の原因になります。

熱器具の近くや湿気の多い場所には設置しないこと
火災や変形の原因になります。

人や物をのせたまま移動させないこと
故障やけがの原因になります。

補高脚を取り外した状態で使用しないこと
本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

体重が100kg以上の方は使用しないこと
本体が破損する恐れがあります。

直接水をかけて洗わないこと
変形や故障の原因となります。

バケツ内に水や汚物を入れたまま、本体を移動させないこと
内容物がこぼれ、本体や服・床などを汚す恐れがあります。

背もたれを手すりがわりに持たないこと
転倒し、けがの原因になります。

座面やひじ掛けの上に立ったりしないこと
転倒し、けがの原因になります。

子供・幼児を遊ばせる等、他の用途では使用しないこと

落としたり強い衝撃を与えないこと
本体が破損し、けがの原因になります。

各部のなまえと仕様

背もたれ

ひじ掛け

ノブ

折れ座面

便座

補高脚

受け板

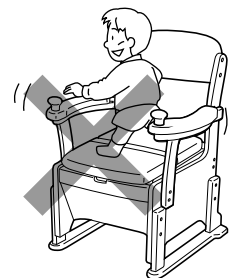
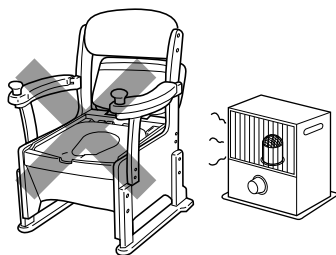
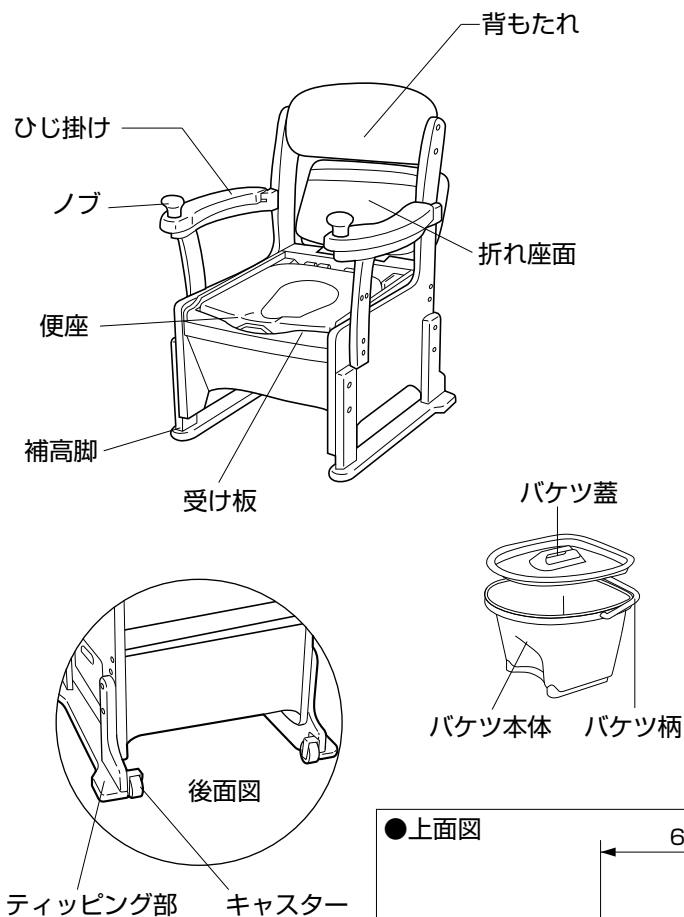
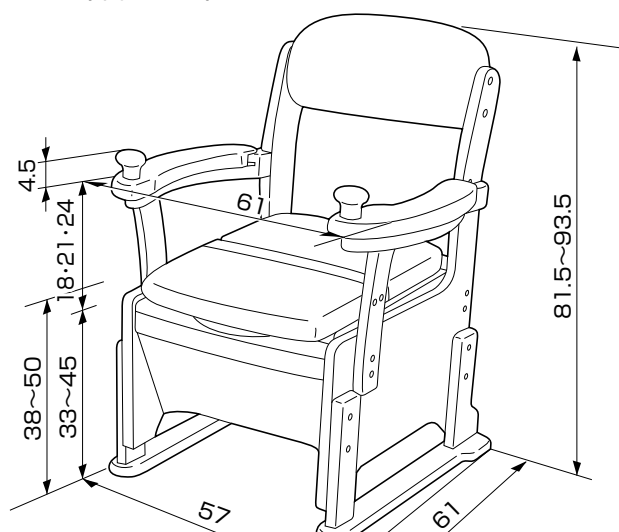
バケツ蓋

バケツ本体　バケツ柄

後面図

ティッピング部　キャスター

■サイズ（単位はcm）

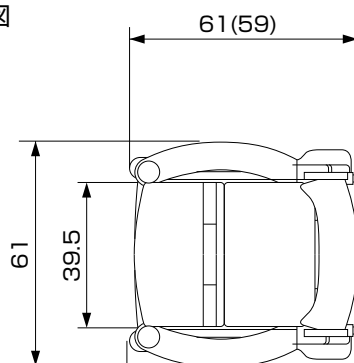
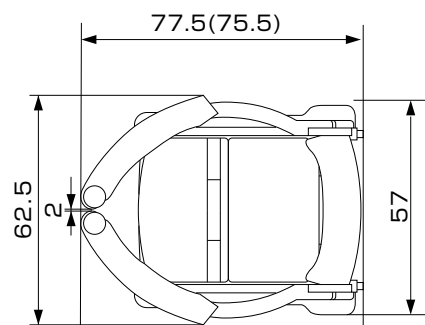
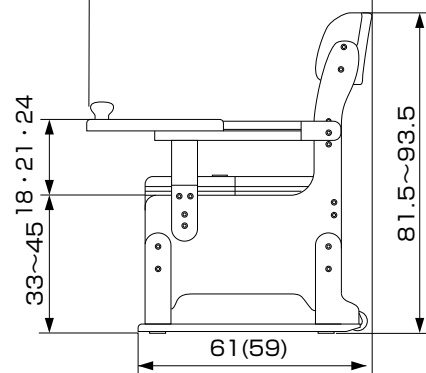
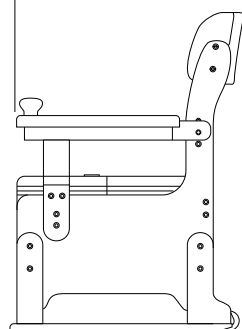
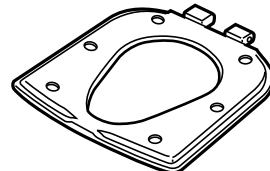
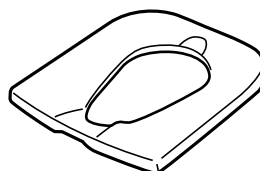
4.5　61　18･21･24　81.5~93.5　38~50　33~45　57　61

※便座高は3cm間隔で33・36・39・42・45cmの5段階調節できます。

●上面図

単位：cm

61(59)　61　39.5　77.5(75.5)　62.5　2　57

●側面図

18・21・24　33~45　81.5~93.5　61(59)

※（　　）内は背もたれ前位置

ソフト便座

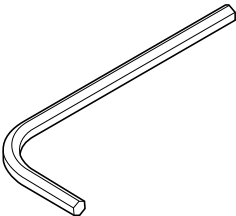
※暖房便座仕様には、ソフト便座はついていません。

各部のなまえと仕様

■仕様

※暖房便座については別紙「暖房便座取扱説明書」をご参照ください。

材質	構造部材／天然木（ラバーウッド） 表面加工／ウレタン樹脂塗装 張り材／合成皮革 クッション材／ウレタンフォーム 受け板・バケツ・便座ベース板／ポリプロピレン ソフト便座／発泡ポリエチレン（抗菌加工）
	（暖房便座仕様　ポリプロピレン）
寸法	61×61×高さ81.5～93.5cm （便座までの高さ　33・36・39・42・45cm）
重量	約19kg（暖房便座仕様　約20kg）
バケツ容量	10ℓ

■部材・付属品

●ペーパーホルダー1個

●軸受け1個

●軸受け固定ボルト2本（M6×15mm）

●レンチ1本（4mm）

●目隠しシール2枚（便座面角度調節穴用）

●防臭消耗品

廃棄上のご注意　おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

特長

●ひじ掛けが前方にスライドするので、排泄時には前方で排泄姿勢をサポートでき座位が安定します。
さらに、自然と前傾姿勢がとれるので、腹圧をかけ排泄が楽に行えます。
●ひじ掛けは、高さを3段階に調節可能です。（便座から18・21・24cm）
●脚後部にはキャスターが付いているので移動が楽にできます。
また、キャスター外側のティッピング部を踏みながら背もたれを持って本体を起こすと動作が楽で腰への負担も減ります。
●背もたれは前後2段階（2cm間隔）の位置調節が可能です。
●十分な足引きスペースがあるので立ち上がりが楽にできます。
●椅子として使えるソフト素材で軽量な折れ座面を採用しています。
開閉時も静かなので周囲に気がねなく使用でき、握力の弱い方も楽々開閉できます。
●ソフト便座には、着座時の痛みや冷たさを緩和するやわらかい素材を使用しています（抗菌加工）。汚れた時は、分解して洗えます。
●便座高は、使われる方の体格に合わせて5段階の高さ調節が可能です。（33～45cm）
●便座面を後ろ上がり・前上がりに約4度（±3.5cm）ずつ調整できるので、一番楽な排泄や着座姿勢が選べます。
①立ち上がりと排泄しやすさを考慮すると後ろ上がりに設定します。さらに、前へ尿がこぼれにくくなります。
②ズレ落ちの傾向のある人には、前上がりに設定します。
●便座・受け板を外して掃除できるから、いつも清潔です。
●受け板は汚れや臭いがしみ込みにくいプラスチック製で、しかも底付きになっているので汚水がこぼれても床を汚すことがなく衛生的です。
●便座はゆっくり閉まるオイルダンパーを採用しています。
●受け板は、汚水がこぼれても汚れや臭いがしみ込みにくいプラスチック製です。
●ペーパーホルダーは左右どちらにも取り付け可能です。

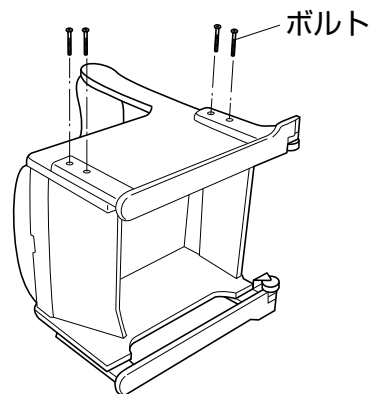
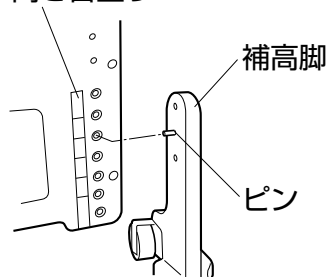
使いかた

1 便座高（座面）を調節する

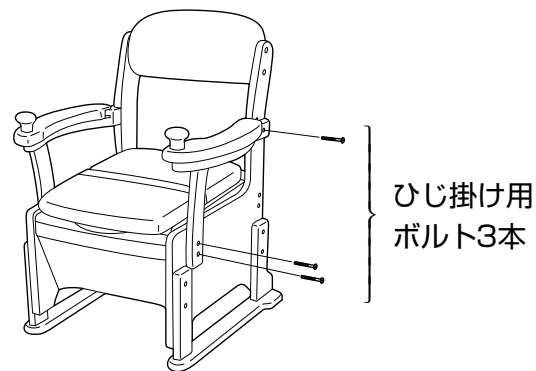
（注意）はじめにボルトを完全に締め付けずに取り付け、最後に増し締めすると効率よく組み立てられます。

ご使用になる方の体格にあわせて、便座の高さを5段階（3cm間隔／33〜45cm）に調節できます。
※本体を箱から取り出した時は、座面高41cm・便座高36cmに設定されています。
高さ調節の方法は、本体を横倒しにして、補高脚を固定しているボルトをゆるめ、取り外します。設定したい高さの穴にピンを差し込んで位置決めし、ボルト各2本（合計8本）で確実に固定します。

注意

- **補高脚を調節して使用する場合、左右の脚が同じ高さになるようにし、ボルトで確実に固定すること**
- **補高脚を取り外した状態で使用しないこと**
  本体が不安定になり、転倒したり、けがの原因になります。

本体の高さ目盛りに補高脚のピンをあわせてください。

2 ひじ掛け高さを調節する

ひじ掛けの高さは、3段階（3cm間隔）に調節できます。
ご使用になる方の症状や体格に応じて、ひじ掛けの取り付けを行なってください。
片側のひじ掛けは3本のボルトで取り付けることができます。

3 便座面角度を調節する

便座面角度を、ご使用になる方の目的にあわせて後ろ上がり・水平・前上がりの3段階（±4度）に調節できます。（本体側左右各2ヶ所の内、ボルト固定しない穴には付属の目隠しシールを貼ってください。）
※本体を箱から取り出した時は、水平位置に設定されています。

使いかた

〈後ろ上がり状態〉

立ち上がりと排泄しやすさを考慮した場合

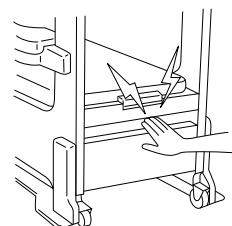
〈水平状態〉

〈前上がり状態〉

前方へのズレ落ち傾向のある場合

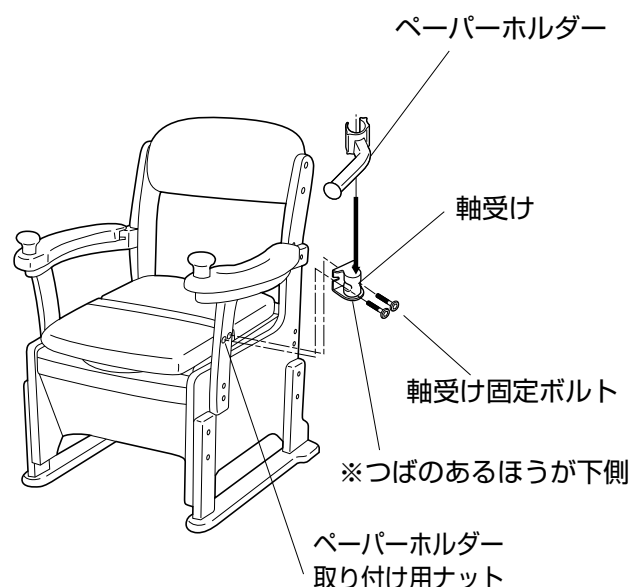
注意
背もたれを前後の前位置で固定すると、便座が立たないので、後位置で使用してください。

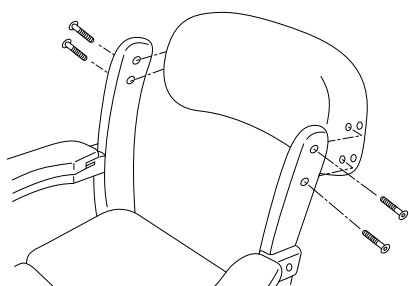
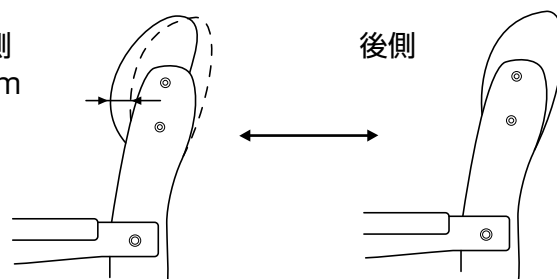
⚠ 注意

便座面の角度調節を行う際、本体後ろ板と可動枠との間に指をはさまないよう注意すること

4 ペーパーホルダーを取り付ける

ひじ掛け側面に、ペーパーホルダー取り付け用ナットが取り付けられています。ご使用状況に応じて、取り付け位置を右側か左側から選んでください。

①軸受け固定ボルトで軸受けをひじ掛けに取り付けます。
上下の向きに注意して取り付けてください。

②軸受けにペーパーホルダーを取り付けます。

5 背もたれの位置調節をする

必要に応じて背もたれの位置を前後に2cmずらすことができます。
背もたれクッションの穴位置を選んでボルトで確実に固定してください。
箱から取り出した状態は後側に付いています。

使いかた

前準備

①**防臭効果を高めるために**
バケツに水を約2ℓ（バケツ内側の2と表示してある線まで）入れ、付属の防臭消耗品を入れてください。
ポータブルトイレ用防臭剤や防臭液、消臭剤フォームタイプもご使用いただけます。（別売品）

※便器に座る前に用便されてしまう場合もあります。あらかじめポータブルトイレ用消臭・防水シート（別売品）を敷いておくと、よりお部屋の清潔さが保たれ安心です。

使用方法

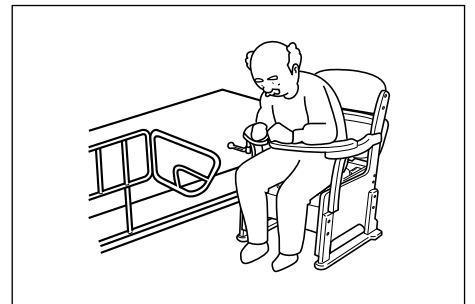
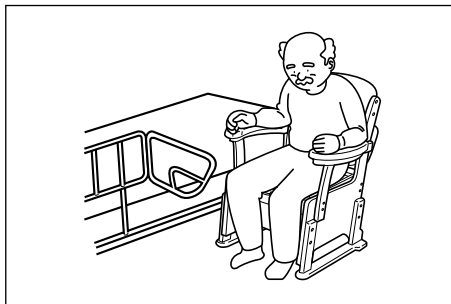
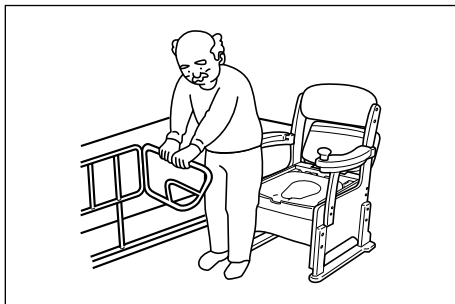
②折れ座面を開け、便座を上げバケツの蓋を外して使用します。
※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレットペーパー以外のものは入れないこと。
トイレで処理する際、詰まる原因になります。

使用後の処理方法

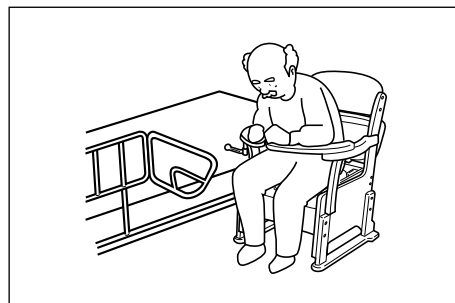
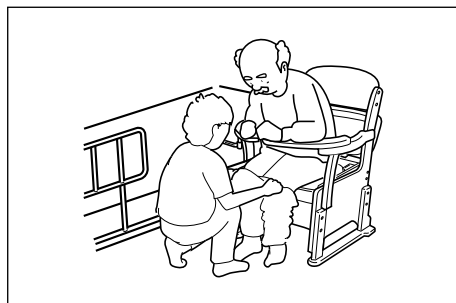
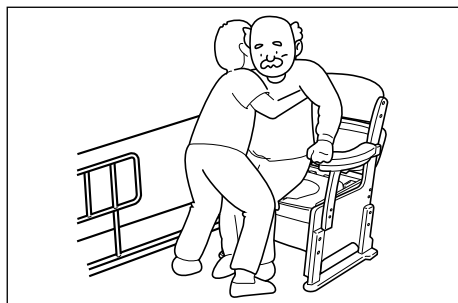
③**汚物の処理について**
ポータブルトイレからバケツを取りだして、汚物をトイレに流してください。

こんな使い方ができます

●立ち上がって移乗ができる場合

ひじ掛けを収納した状態でベッドの移動用バーを持ちながら立ち上がって移乗し、便座に座った後、ひじ掛けのノブを持って前方にスライドさせて前傾姿勢をサポートします。

使いかた

●介助される方が補助して移乗させる場合

ひじ掛けを収納した状態で身体を支えてトイレに移乗させ、ひじ掛けを前方にスライドさせて
前傾姿勢をサポートします。

お手入れの方法

1 普段のお手入れは

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。
汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。

2 少しひどい汚れには

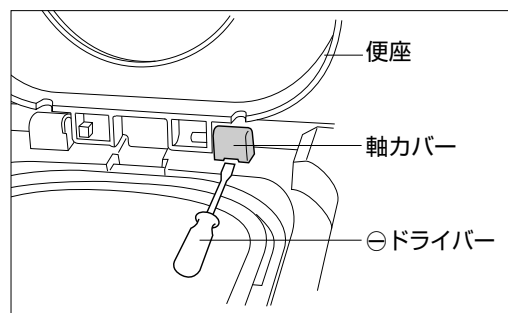
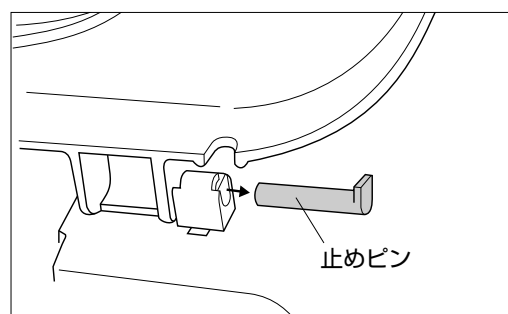
便座・受け板は、本体から取り外すことができます。汚れがひどくなった時は、取り外して、水洗いしてください。

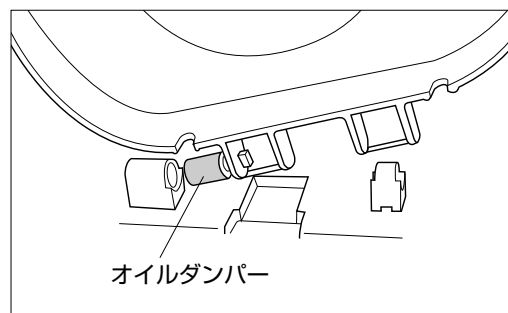
お手入れの方法

便座の分解・組立て方法

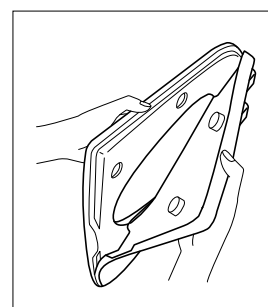
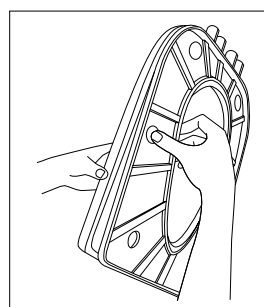
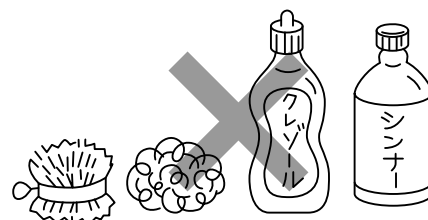
●お手入れや便座の取りかえを行う時

1 折れ座面を開け、便座を上げる

2 軸カバーの溝に⊖ドライバー等を入れ、上に引き上げる

3 止めピンをぬき、便座を軸受けから外す

4 最後に受け板の軸穴からオイルダンパーをぬき、便座を分解する

（オイルダンパーが軸受に残った時は、4の作業はいりません）
※組立てる場合は、4から逆の手順で行ってください。

ソフト便座は便座ベース板から分解できます。

裏面の凸部を押して分解してください。

⚠注意
ソフト便座と便座ベース板に分解する際、無理にひっぱらないこと
強く引っぱると、ソフト便座が破損します。

⚠注意
※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール、殺虫剤等は絶対に使用しないこと
木部の塗装がはがれたり、プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

●木製部分は天然素材なので、色や木目はカタログ等と多少異なる場合がありますのでご了承ください。
●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります。

10.06

製品に関するご意見･お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル 0120-86-7735

（受付時間）祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
（12:00～13:00はのぞく）

アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-22-1 五反田ANビル4階 TEL（03）5420-1556
FAX（03）5420-7750

東京支店 ☎(03)5420-1562
大阪支店 ☎(06)6448-5127
名古屋支店 ☎(052)203-0396
福岡支店 ☎(092)741-1411
仙台支店 ☎(022)291-5477
広島支店 ☎(082)245-7100
札幌営業所 ☎(011)709-6011

910615-1